

平成 27 年度教育シンポジウム 実施一覧

分室	実施日	講師	ご所属等	タイトル、テーマ
札幌	2015/10/18	田原 俊 司	財団ディレク ター	子どもの自己肯定感を高める働きかけ ～親・教師ができること～
札幌	2016/1/16	山谷 敬 三郎	北翔大学教 授	自己肯定感と社会性を育む支援とは ～親・教師のはたらきかけ～
仙台	2016/ 2/14	栗原 慎 二	財団ディレク ター	ピア・サポートで こども・学校が変わる ～さらなる心の復興を目指して
さい たま	2015/10/3	田原俊 司	財団ディレク ター	不登校とネット依存からの脱出法、予防法 ～子どもたちをとりまくネット・スマホの世界～
さい たま	2015/12/12	栗原慎 二	財団ディレク ター	ピア・サポートを活用した不登校支援 ～子どもたちの力を引き出す働きかけ～
さい たま	2016/2/11	東 宏行	財団ディレク ター	なぜこの子は不登校になったのか ～保護者や教員のための理論と実践～
千葉	2015/10/31	磯邊 聡	千葉大学教育 学部附属教員 養成開発セン ター准教授	不登校児童生徒の理解と関わり ～スクールカウンセリングの現場から～
千葉	2016/2/20	東 宏行	財団ディレク ター	親と教師にできる登校を促す方法 ～登校しぶりから長期不登校まで、段階 に応じたコツ～
柏	2015/11/7	東 宏行	財団ディレク ター	親と教師にできる登校を促す方法
柏	2016/2/13	加藤陽 子	十文字学園 女子大学准 教授	親と教師にできる自信の届け方
東京	2015/11/7	田原俊 司	財団ディレク ター	不登校で悩む保護者と教員のための理論と 実践～家族や地域社会の役割と段階的支援法～
東京	2016/2/27	伊藤美 奈子	財団ディレク ター	不登校で悩む家族や教員のための理論と 実践～学校に行けないとはどういうことか～
横浜	2016/1/30	東宏行	財団ディレク ター	不登校児童・生徒に対する段階的な支援の コツ
横浜	2016/2/27	武藤 啓 司	NPO 法人楠の木 学園理事長、横 浜子ども支援協 議会会長	不登校支援を通して見えたこと ～不登校からの社会的自立～
静岡	2015/9/26	田原俊 司	財団ディレク ター	学校復帰にむけた家庭・医療・学校の関わ り方

分室	実施日	講師	ご所属等	タイトル、テーマ
静岡	2015/10/24	伊藤美奈子	財団ディレクター	不登校に関するシンポジウム
名古屋	2015/9/6	清瀧 裕子	愛知淑徳大学準教授、臨床心理士	不登校の子どもの心と家族の関わり
名古屋	2015/11/15	鈴木伸子	愛知教育大学准教授、臨床心理士	学校に行けないとはどういうことか ～親教師はどうすればよいのか
名古屋	2016/2/20	栗原 慎二	財団ディレクター	不登校の子どもが学校に戻るとき ～子どもにとってのタイミング～
京都	2015/12/5	栗原 慎二	財団ディレクター	誰もが行きたくなる学校を創る
京都	2016/1/30	新井 肇	兵庫教育大学大学院教授、日本生徒指導学会副会長	いじめ問題 教育現場でできること・家庭でできること
京都	2016/3/19	鈴木 悦子	カウンセラー	高校生活をはじめるにあたって 家庭でできるカウンセリングマインド
大阪	2015/11/7	伊藤美奈子	財団ディレクター	不登校で悩む保護者のための進路セミナー
大阪	2016/2/7	伊藤美奈子	財団ディレクター	「学校にいけない」とはどういうことか ～不登校の子どもが親に求めるものとは～
芦屋	2015/10/31	伊藤美奈子	財団ディレクター	思春期の心に響く働きかけ
芦屋	2016/2/6	松本剛	兵庫教育大学教授	不登校で悩む保護者・教員のためのシンポジウム—教育相談の現場から—
福岡	2015/12/5	小泉令三	福岡教育大学大学院教授	学校復帰の支援策 ～不登校生の社会性を高めよう～
福岡	2016/3/20	シャルマ直美	臨床心理士、スクールカウンセラー	不登校経験を克服して 20 歳になった私たちが伝えられること